

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部 ☎650 大阪市西区千代崎3丁目南2-37 ☎大阪 06(586)1122
 南部事業本部 ☎590 堺市住吉橋町2-2-19 ☎堺 0722(38)1131
 和歌山支社 ☎640 和歌山市本町1-5 ☎和歌山 0734(31)2481
 北東部事業本部 ☎578 東大阪市福菜2-3-17 ☎河内 0729(62)1131
 北部事業所 ☎589 高槻市藤の里町39-6 ☎高槻 0726(71)0351
 奈良支社 ☎631 奈良市学園北2-4-1 ☎奈良 0742(44)1111
 兵庫事業本部 ☎650 神戸市中央区東川崎町1-8-2 ☎神戸 078(380)3100
 姫路支社 ☎670 姫路市神屋町4-8 ☎姫路 0792(85)2221
 豊岡支社 ☎668 豊岡市三坂町6-57 ☎豊岡 0796(23)2221
 京滋事業本部 ☎600 京都市下京区中堂寺薬田町1 ☎京都 075(31)7381
 滋賀支社 ☎525 草津市西大路町5-34 ☎草津 0775(62)5311
 滋賀東支社 ☎522 彦根市大東町12-11 ☎彦根 0749(22)3131
 長浜営業センター ☎526 長浜市南浜町3-4 ☎長浜 0749(92)7171
 本社 ☎541 大阪市中央区平野町4-1-2 ☎大阪 06(202)2221

大阪ガス株式会社

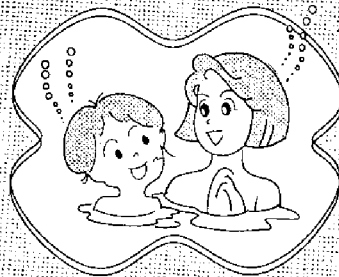
おねがい

ガスがさいときは、ガス栓を閉め、窓を全開してから（火気に注意して）
 もよりの大阪ガスまたは、大阪ガスサービスショップにご連絡ください。

ガスふろ給湯器

- 32-510型 (屋外壁掛形PS標準設置形)
- 32-511型 (PS扉内設置形)
- 32-512型 (PS扉内前方給気延長形)
- 32-513型 (PSアルコーブ設置形)
- 32-514型 (PS扉内後方給気延長形)

取扱説明書



このたびはガスふろ給湯器をお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解していただくようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるように大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

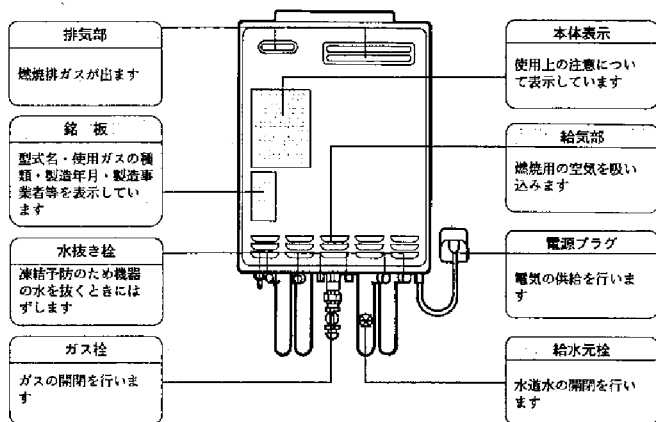
*取扱説明書を紛失された場合は裏表紙に記載のお近くの大阪ガスまでお問い合わせください。
 *別添の保証書はこの取扱説明書とともに、大切に保管してください。



型式名
 FH-24AWD1
 FH-24AWD3
 FH-24AWD3-2
 FH-24AWD4 (20)

安全にお使いいただくために	各部のなまえ…………… 1 必ずお守りください…………… 2
準備	準備と確認…………… 6 リモコンの使いわけ…………… 7
給湯	お湯を出すには…………… 9 浴差リモコンが優先のおはなし…………… 10
おふろの入れかた	お湯張り/沸かし直しには…………… 11 おふろの湯量を調節するには…………… 12 おふろをあつくするには…………… 13 おふろをぬくするには…………… 14 おふろにお湯をたすには…………… 15
便利な機能あれこれ	おふろから呼び出すには…………… 16 現在時刻を設定するには…………… 17 こんなこともできます！…………… 18 予約時刻を設定するには…………… 19 予約運転をするには…………… 20
上手に使うには	点検とお手入れ…………… 21 故障かな？と思ったら…………… 23 凍結を防ぐには…………… 25
アフターサービス	仕様…………… 28 保管とアフターサービス…………… 30

各部のなまえ



- 特長1 スイッチポンでお湯張りでき、お好みの湯量に達しますと、自動ストップ。その後4時間いい湯加減を保ちます。
- 特長2 「あつめ」「ぬるめ」「たし湯」スイッチで、お好みの湯かげんにして、お風呂に入れます。
- 特長3 台所リモコン（別売品）は予約タイマー付きで、お好きな時間にお湯張りができます。

必ずお守りください

安全にご使用いただくためのお願い

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

	危険 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

- 一般的な禁止
- 分解禁止
- 電源プラグを抜け
- 接触禁止
- 必ず行う
- アースを接続せよ
- 火気禁止

危険

屋外用ガス機器

この機器は屋外用ですので絶対に屋内に設置しない
⇒ 不完全燃焼を起こし、大変危険です。



必ずお守りください

警告

ガス漏れ時の処置

ガス漏れに気付いたときは①、②の処置を行い、絶対に火をつけたり、電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない
→火や火花で引火し、火災になることがあります。



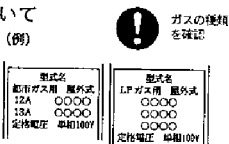
- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める
- ②お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する

使用ガス・使用電源について

ご家庭のガスの種類と機器の銘板に表示されているガスの種類が合っていることを確かめ、合っていない場合は使用しない
→爆発点火や火災の原因になります。

電源は、AC-100V(50Hz/60Hz)を使用する

*おわかりにならない場合または合っていない場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまでご相談ください。



機器の設置

機器の設置、移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼する

排気部の前方に物を置かない、また設置後機器を波板などで囲わない

→不完全燃焼や火災のおそれがあります。



火災予防

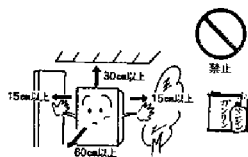
機器および排気部の周囲には何も置かない

→火災の原因になります。

機器および排気部の周囲にスプレー缶を置かない、近付けない
→熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発のおそれがあります。

機器および排気部の周囲ではガソリン・ベンジン・スプレーなどの引火のおそれのあるものを使用しない

→火災、やけどの原因になります。



異常時の処置

異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合は、運転を停止し、ガス栓を閉め「故障かな?と思ったら」(23~24ページ)に従う
地震、火災などの緊急の際は、自分の身の安全を確かめてから、あわてずに運転を停止する

*再びお使いになる前に必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまで点検を依頼してください。



注意

用途について

給湯・シャワー・おひたき以外の用途に使用しない
→思わぬ事故の原因となります。

この機器をソーラーシステムに接続しない
→ご希望の温度より高いお湯が出てやけどをすることがあります。

井戸水・地下水をお使いの場合

特に硬水の場合、沸いたお湯を機器内にためておかない

→石灰分が付着してつまり、機器破損および水漏れの原因となります。

【井戸水・地下水をお使いになって生じた故障についての修理・補修費用はおお客様の負担となります。】

- これを防ぐには、下記のようにすると、有効です。
- ①使用後、リモコンの運転スイッチを「切」にしてから給湯栓を開けて器体内のお湯を出す
 - ②給湯栓から冷たい水が出たら、給湯栓を閉める

やけどに注意

使用中や使用直後は、排気部とその周辺は高温になっているので、手をふれない
→やけどのおそれがあります。



排気部の周囲

排気部からの排ガスによって加熱され困るもの(危険物、植物、ペットなど)を置かない



おねがい

ガス事故防止

使用後はリモコンの運転スイッチを「切」にして、ランプの消灯を確認してください。
長期間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

雷時の注意

雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがありますので雷が発生したときはすみやかに電源プラグを抜いてください。

【電源コードが埋込まれている場合は「元のブレーカー」で切ってください。】
雷が過ぎたことを確かめてから、電源プラグをしっかりと差し込んでください。を抜く

健浴剤・温泉や洗剤について

硫黄、酸、アルカリを含んだ健浴剤・温泉や洗剤は、熱交換器を腐食させますので使用しないでください。

停電・断水のときは

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。

(通電・通水後はあらためて操作し直してください。)

断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。

お湯の衛生について

機器の通水部には、通湯水に悪影響をおよぼす材料は使用していませんが、朝一曇などのように長時間使わなかった後、お使い始めのためぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため、雑用水としてお使いください。



必ずお守りください

おねがい

補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は当社の純正部品以外には使わない

→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。

家庭用製品

本製品は家庭用ですので、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が短まります。

電気事故防止

●濡れた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。

●電源プラグの差し込みは確実に行ってください。

プラグにはこりが付いていたり、差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。

●電源コードを引っばって、プラグを抜かないでください。

コードを引っばると断線して、発熱や発火の原因となることがあります。

●この機器はアースが必要ですので、アースの接続を確認してください。



設置状態の確認

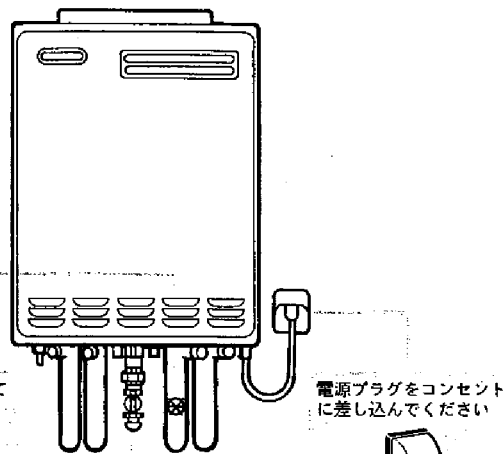
ご使用前や日常の点検の際にご確認ください。

1. 機器は屋外に設置してある。
2. 機器は堅固に設置してある。
3. 作業に危険を伴う（ハンゴかけ、ヤグラ組立などを必要とする）場所に取り付けていない。
4. 機器の周囲に可燃物がない。
 - 洗濯物などの燃えやすいものがない。
 - 排気部からの排ガスにより加熱されて困るもの（危険物、雑物、ベット、プラスチック製のといなど）がない。
5. 機器の排気部の近辺に窓（隣家の窓も含む）がない。
6. 騒音などで近隣の家に迷惑にならない場所に設置してある。
7. 機器への配管にはガス栓・給水元栓が取り付けられている。
8. 凍結予防のため、給水・給湯配管に保温材を巻く等の措置がしてある。また水抜き栓は保温材から出ており、水抜き操作できるようになっている。
9. 機器を波板などで囲んでいない。（3ページ参照）

*以上の設置に関し、ご不明な場合は、施工業者までお問い合わせください。

長年のご使用で危険な使用環境にならないよう上記の点に配慮していただき、安全にご使用ください。

準備と確認



給水元栓を全開にしてください



ツマミは左に止まるまでまわし、必ず全開で使用してください。

電源プラグをコンセントに差し込んでください

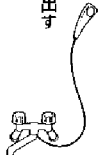
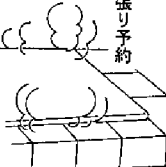

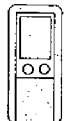
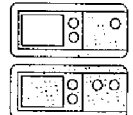



ガス栓を全開にしてください



必ず全開で使用してください。

リモコンの使いわけ

使う場所	自動運転		手動運転						
<p>使いかた</p>	<p>お湯を出す</p> 	<p>お湯張り 沸かし直し</p> <p>(前日の残り湯がある場合にも可能です。)</p>	<p>お湯張り予約</p> 		<p>自動保温中、 お湯をあつくする</p>	<p>お湯の量はそのまま、 保温もなしで沸かし直す</p>	<p>お湯をぬるくする</p>	<p>お湯をたす</p>	<p>だれかを呼び出す！</p>
<p>台所リモコン (別売品 36-503型)</p>  <p>*時刻設定は台所リモコンが行えません。浴室リモコンのみの設置の場合には、時刻は表示されません。</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>給湯湯温を調節する</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>自動 保温/解除</p> <p>(11ページ)</p> <p>あらかじめ浴室リモコンでふろ湯温、湯量を調節しておきます。</p>	<p>① 現在時刻を合わせる</p> <p>時刻設定 時 分</p> <p>↓</p> <p>時刻設定</p> <p>(17ページ)</p>	<p>② 予約時刻を合わせる</p> <p>予約設定 時 分</p> <p>↓</p> <p>予約設定</p> <p>(19ページ)</p>	<p>③ お湯張り予約をする</p> <p>予約 運転</p> <p>↓</p> <p>予約時刻までに、自動的にお湯張りを完了します</p> <p>(20ページ)</p>				<p>「ピーッ」と鳴ります</p>
<p>操作方法</p> <p>浴室リモコン (付属品)</p>  <p>*浴室リモコンのふたは2種類あります。お客様の使用しやすい方のふたを取り付けてください。取替方はふたに添付のちらしをご覧ください。</p>	<p>給湯栓をあける</p> <p>↓</p> <p>給湯栓をしめる (9ページ)</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>ふろ湯温を調節する (11ページ)</p> <p>↓</p> <p>湯量を調節する (12ページ)</p> <p>↓</p> <p>自動 保温/解除</p> <p>(11ページ)</p> <p>設定したふろ湯温・量のお湯を給湯後、4時間保温</p>			<p>入浴OKマークを確認する</p> <p>↓</p> <p>あつめ</p> <p>1回押す度にふろ湯温が+1℃から+3℃まで調節可能 (13ページ)</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>あつめ</p> <p>ふろ湯温までおいだきます。 (13ページ)</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>ぬるめ</p> <p>約10ℓの水を給水します。 (14ページ)</p>	<p>運転 入/切</p> <p>↓</p> <p>まし湯</p> <p>1回押す度にふろ湯温のお湯を20ℓずつ60ℓまでたします。 (15ページ)</p>	<p>呼び出し</p>  <p>(16ページ)</p>



お湯を出すには



浴室リモコン

台所リモコン

給湯

43°C

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

給湯

*浴室リモコンの運転スイッチが「入」になっていると台所リモコン側では給湯温度調節はできません。
[右ページ「浴室リモコンが優先のおはなし」参照]

1 運転スイッチを押す

- スイッチが緑色に点灯します。
- 給湯温度は、お買い上げ時に設定の42°Cまたは、前回使用時に設定の温度が表示されます。

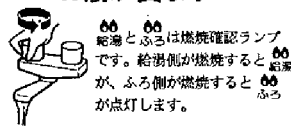
2 あつくぬるくで湯温調節する

給湯温度調節のめやす

ややぬるめ 通常 ややあつめ あつい
 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 50

*37~48°Cまでは押し続けると連続的に変わります。それ以降は50、60°Cと変わります。

3 給湯栓を開けるとお湯が出ます



給湯とふろは燃焼確認ランプです。給湯側が燃焼すると、ふろ側が燃焼すると点灯します。

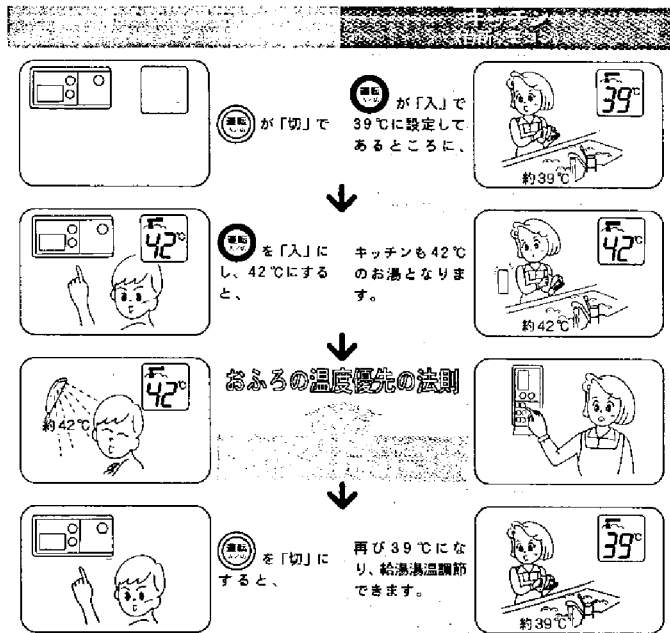
知っておいてね

- 給湯栓をしぼりすぎると消火します。(給湯栓をもっと開けてご使用ください)
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用したり、断続的に使用すると湯量・湯温が不安定になることがあります。
- 給湯栓からの出湯温度は、設置条件(季節・配管長さ等)で異なります。給湯温度表示はめやすとしてください。
- 設定した湯温は、リモコンの運転スイッチを「切」にしても記憶されています。
- お湯張りに給湯栓を開けた場合、お湯の量が少なかったり、給湯配管によっては、ほとんどお湯が出ないことがあります。
- お湯張り・たし湯中の給湯温度はふろ湯温と同じになります。
- 台所リモコンを2台以上設置の場合、一方のリモコンのスイッチを「入」にすると、他方の台所リモコンのスイッチも「入」になります。湯温調節すると、他方の台所リモコンの湯温も変わります。
- ぬるめ中に給湯栓を開けると水が出ます。

浴室リモコンが優先のおはなし

お風呂ではいつも最適な湯温が保てるように、浴室リモコン使用中は、浴室リモコンが優先し、台所リモコンでは湯温を変えられないしくみになっています。

*給湯スイッチの「入」「切」はそれぞれのリモコンで行ってください。



警告

- お風呂でお湯を使うときは、必ず浴室リモコン(優先)を使用する
- 勝手に温度を変えられてやけどのおそれがあります。
- シャワー・給湯の使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない
- 突然、熱湯が出てやけどしたり、冷水が出てビックリすることがあります。
- 給湯栓を開けたときの始めのお湯は、一瞬あついことがあるのでいきなり手や体にかけず、湯温を確認する
- やけどのおそれがあります。
- 湯量を少なくするときはゆっくり、しぼりすぎないように行う
- 急に行ったりしぼりすぎるとあついお湯が出る場合があります。
- あついお湯を使用後は湯温を「低温」に戻す
- あついお湯の使用直後にぬるい温度に設定を下げた場合、しばらく流してから使用する
- 配管内のあついお湯が出てしまうまで、すぐにはぬるいお湯になりませんので、やけどのおそれがあります。



お湯張り／沸かし直しには

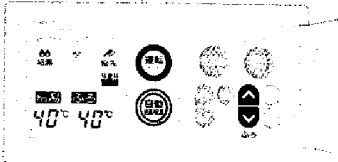
お湯張り／沸かし直しとは…

スイッチ1つで設定した湯温と湯量のお湯を浴槽に給湯し、自動的に止まります。その後4時間、ふろ湯温を保ちます。
また、前日の残り湯がある場合は、設定湯量にたりない分だけ給湯し、沸き上げ、その後4時間ふろ湯温を保ちます。

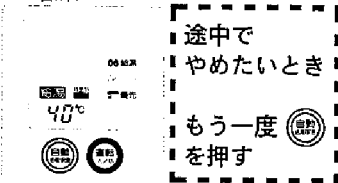
おねがい

- *浴槽の排水栓を開き、ふたをしてください。
- *浴槽の循環アダプターより下に残り湯がある状態で、自動スイッチを使用すると、設定湯量に対して残り湯の分だけ湯量が増えるため、浴槽からお湯があふれる場合があります。

(例) 浴室リモコン



台所リモコン



警告

おいたき中は浴槽の循環アダプターの期間に体を近づけない
→熱いお湯が出ますのでやけどのおそれがあります。

知っておいてね

- 自動給湯中に浴室・台所リモコンいずれかの運転スイッチを「切」にすると、自動運転は停止します。ただし、運転スイッチの「入・切」はそれぞれのリモコンで行ってください。
- 設定行程の温度のお湯が残っている状態で自動スイッチを押すと、たし湯しないことや、湯量が多少ばらつくことがあります。異常ではありません。
- 浴槽の循環アダプターをタオル等でふきくと循環不良となり、おふろ沸かしはできません。
- 循環アダプターのフィルターが正しく取り付けであることを確認してください。(22ページ)
- お湯張り中に台所等でお湯を同時使用した場合、お湯張り時間が長くなる場合があります。
- お湯張りの途中でお湯張りや燃焼を中断することがありますが、これは浴槽内の残り湯を検出するためで異常ではありません。
- お湯張り中は、あつめ・たし湯・ぬめりは行えません。
- お湯張り中に給湯栓から浴槽にお湯を入れたりすると、お湯があふれることがあります。お湯張り中他の給湯栓から浴槽に、お湯を入れないでください。

1 運転を押す

- スイッチが緑色に点灯します。
- ふろ湯温は、お買い上げ時に設定の42℃または、前回使用時に設定の湯温が表示されます。

2 あつめ・たし湯・ぬめり 湯温調節する

(湯量調節は右ページ参照)

ふろ湯温調節のめやす

ややめるめ 湯温 ややあつい あつい
38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50℃
押し続けると連続的に変わります。

3 自動運転を押す

- スイッチが赤色に点灯し、お湯張りを開始します。

お湯張り終了後自動保温

- お湯張りが終わると“ビッ”と5回なってお知らせし、 が点灯します。
- 10分毎にポンプが作動してお湯をかくはんし、お湯がさめたら自動的においだきます。自動たし湯はしません。
- 4時間後自動停止し、 と が消灯します。



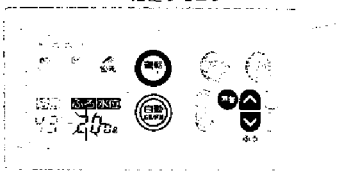
おふろの湯量を調節するには

*運転スイッチが「入」(緑色に点灯) になっていることを確かめてください。

1 湯量を押す

- ふろ湯温表示が湯量表示に切り替わり、 を表示します。(湯量表示は点滅します)
- 湯量は、お買い上げ時に設定の180ℓまたは前回使用時に設定の湯量が表示されます。

(例) 浴室リモコン



2 湯量調節する

- 湯量は100～300ℓまでは20ℓずつ、それ以降は350ℓ・400ℓ・450ℓ・500ℓ・990ℓで変化します。

3 湯量表示を押す

- 湯量表示がふろ湯温表示に切り替わり、 が消えます。

知っておいてね

- お買い上げ時に設定の湯量「180ℓ」は、1.5人用の一般的な浴槽を基準にしています。ご家庭のおふろに合わせて湯量を調節してください。
- 設定した湯量・湯温は、リモコンの運転スイッチを「切」にしても記憶されています。





お風呂をあつくるには

自動保温中 **あつめ運転とは...** 入浴時お湯の温度をもう少しあつくしたいと思ったときにスイッチ1つでお好みの温度まで上げる機能です。

1 あつめを押す 2 おいだき終了

- 「あつめ」が点灯し、おいだきを開始します。
- ふろ湯温表示は「+1℃」の点滅に切り替わります。
- 点滅中に **あつめ** を押す毎に +1℃→+2℃→+3℃→切と温度を調節することができます。(スイッチ操作終了から5秒後にふろ湯温表示に戻ります。)

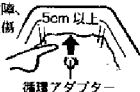
- 設定温度までおいだきしたあと、自動的に停止します。「あつめ」が消灯します。

注意

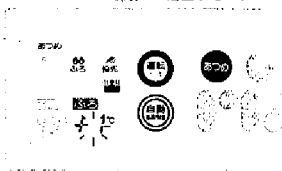
浴槽の循環アダプターをタオル等でふさがれない
→循環不良となり、おふろ湯かしができません。

おふろを沸かす時は浴槽のお湯(水)が循環アダプターの先端より5cm以上にあることを確認する

→空だきによる機器の故障、または火災や浴槽の損傷の原因になります。



(例) 浴室リモコン



途中で止めたとき...

もう一度 **あつめ** を押す

自動保温中でないとき

また、自動保温を必要とせず、お湯の量もそのまままで沸かし直したいとき

1 運転を押す

- スイッチが緑色に点灯します。

お湯(水)が循環アダプターの上端より5cm以上あることを確認してください。

2 あつめを押す

- 「あつめ」が点灯し、ふろ湯温までおいだきを開始します。
- ふろ湯温表示が点滅します。
- 点滅中に **あつめ** を押す毎に +1℃→+2℃→+3℃→切と温度を調節することができます。(スイッチ操作終了から5秒後にふろ湯温表示に戻ります。)
- 自動保温はしません。



お風呂をぬるくするには

ぬるめ運転とは... 入浴時お湯の温度をもう少しぬるくしたいと思ったときに適量の水を給水して湯温を下げる機能です。

*運転スイッチが「入」(緑色に点灯) になっていることを確かめてください。
*自動保温中も使用できます。

1 ぬるめを押す

- 「ぬるめ」が点灯し、浴槽内に約1℃下がる程度の水(10ℓ)を給水します。
- 給湯湯温表示が「-」になります。(ぬるめ中に給湯栓を開けると水が出ます。)

ぬるめ運転終了

- 「ぬるめ」が消灯します。
- 「-」表示から給湯湯温表示に切り替わります。

(例) 浴室リモコン



途中で止めたとき...

もう一度 **ぬるめ** を押す



お風呂をあつくるには

お風呂をぬるくするには



お風呂にお湯をたすには

たし湯とは…入浴時お湯の量を増やしたいと思ったときに適量のお湯をたす機能です。

- *運転スイッチが「入」(緑色に点灯)になっていることを確かめてください。
- *自動保温中も使用できます。

1 を押す

- 「たし湯」が点灯し、ふろ湯温のたし湯を開始します。
- ふろ湯温表示はたし湯量表示(はじめは「+20ℓ」)の点滅に切り替わります。
- 点滅中に を押す毎に +20→+40→+60→切 とたし湯量を調節することができます。

(スイッチ操作終了から5秒後にふろ湯温表示に戻ります。)

たし湯終了

- 浴槽内に設定湯量のお湯をたした後、自動的に停止します。

(「たし湯」が消灯します。)

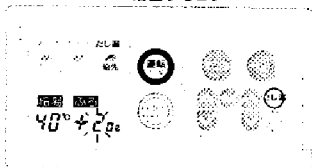
途中で止めたいとき…

もう一度 を押す

少しお湯の量を増やしたいと思ったときは、このたし湯機能を有効にご使用ください



(例) 浴室リモコン



お風呂から呼び出すには

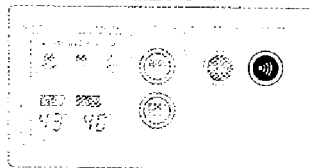
呼び出しとは…入浴中など、押すだけで台所リモコンから「ピー」と鳴り、人を呼び出せる機能です。

- *台所リモコンを設置されていないと、この機能は使用できません。

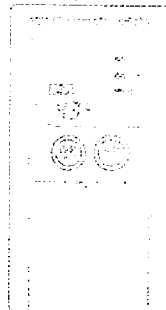
1 を押す

- 台所リモコン側で「ピー」と鳴ります。
- 1回押すと4秒間、4秒間以上押し続けるか押している間呼び出し音が鳴ります。

浴室リモコン



台所リモコン



知っておいてね

- この機能は運転スイッチの「入」「切」に関係なく使用できます。

お風呂にお湯をたすには

お風呂から呼び出すには



現在時刻を設定するには

*浴室リモコンのみの場合は、現在時刻の表示はできません。
現在時刻設定は台所リモコンで行い、浴室リモコンにも表示されます。



1 時刻設定 を押す

●「時刻」表示が点滅します。

2 時 分で調節する

時刻設定範囲:

午前 午後
時 0→1→2→...→11→0→1→2→...→11

分 00→01→02→03→04→05→...→59

▽ 押し続けると連続的に変わります。

*午前と午後を間違えないように注意してください。

3 時刻設定 を押す

●「時刻」表示が消え、設定完了です。

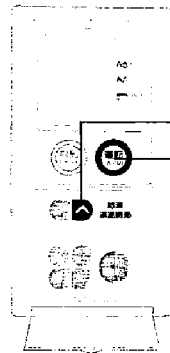
知っておいてね

- 時刻設定は運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。上図は運転スイッチ「切」の状態を設定する場合を示します。
- 停電したり、電源プラグが抜けたときは、再度時刻設定を行ってください。



こんなこともできます！

音量調節



スイッチを押したときの「ビッ」という音、お湯残り終了をお知らせする「ビビッ」という音、それに呼出しの際の「ピー」という音は音量を大きくしたり、小さくしたりすることができます。(音量はあらかじめ「大」に設定されています。)

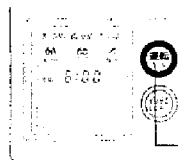
操作 *運転スイッチは「切」(ランプ消灯)にしておいてください。

- ① ▶ を押しながら
 - ② 時刻 を押す
- ①②を逆に操作すると、音量調節はできません。

この①②の操作を繰り返す毎に、大→小→OFF→大→小...と切り替わり、変更された音量で「ビビッ」と鳴ります。
ただし、スイッチ音、お知らせ音がOFFでも、呼出し音は①のまま、OFFにならないようになっています。

*操作はそれぞれのリモコンで行ってください。(左図は台所リモコンで示してありますが、同時に浴室リモコン側の音量も変わるわけではありません。)
*停電したり、電源プラグが抜けた後は、「大」の音量に戻ります。

現在時刻表示



台所リモコンは運転スイッチを「切」にしても常時時刻を表示し、浴室リモコンは運転スイッチを「切」にすると時刻も消えてしまうように設定されていますが、好みによって、現在時刻表示を常時点灯、あるいは「切」で消灯するように切り替えることができます。

操作 *運転スイッチは「切」(ランプ消灯)にしておいてください。

- ① 時刻 を押しながら
 - ② 時刻 を押す
- ①②を逆に操作すると、切り替えはできません。

*操作はそれぞれのリモコンで行ってください。(左図は浴室リモコンで示してありますが、同時に台所リモコン側も変わるわけではありません。)
*停電したり、電源プラグが抜けた後は、元の設定(台所リモコンは常時時刻表示、浴室リモコンは運転スイッチ「切」で時刻消灯)に戻ります。

現在時刻を設定するには

こんなこともできます！



予約時刻を設定するには

予約時刻とは・・・お湯張りが完了する時刻のことです。

- *浴室リモコンのみの場合は、予約はできません。
- *現在時刻が正しく設定されていることを確かめてください。

1 予約設定を押す

- 「予約」表示が点滅し、現在時刻表示から予約時刻表示にかわります。

2 時分で調節する

時刻設定範囲

午前 午後
時 0→1→2→11→0→1→2→11

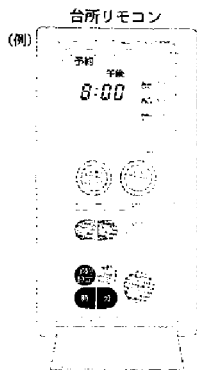
分 00→01→02→03→04→05→59

△押し続けると連続的に変わります。

*午前と午後を間違えないように注意してください。

3 予約設定を押す

- 「予約」表示が消え、現在時刻表示に戻ると設定完了です。



知っておいてね

- 予約時刻設定は運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。上図は運転スイッチ「切」の状態を設定する場合を示します。
- 設定した予約時刻は、リモコンのスイッチを「切」にしても記憶されています。次からはそのつど予約運転スイッチを押すだけで毎回同じ時刻にお湯張りを完了します。(詳しくは右ページ参照)
- 停電したり、電源プラグが抜けたときは、再度現在時刻設定を行ってください。(予約時刻は記憶されています。)



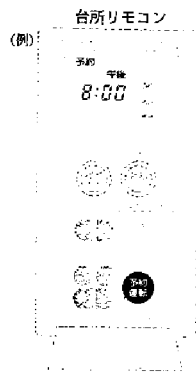
予約運転をするには

予約運転とは・・・設定された予約時刻までに、お湯張りを完了するように、運転の予約をすることです。

おながい *排水栓をしめ、浴槽にフタがしてあることを確かめてください。

1 予約運転を押す

- 「予約」と予約時刻を表示します。予約時刻の確認はこのときに行います。
- しばらくすると「予約」表示を残して、予約時刻は現在時刻に替わり、運転の予約が完了します。



お湯張り後、保温

- 予約時刻までにお湯張りを行い、その後保温します。

予約運転を取消したいとき...

もう一度 予約運転を押す

(「予約」表示が消えます。)

知っておいてね

- 予約は運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。上図は運転スイッチ「切」の状態を設定する場合を示します。
- 現在時刻から予約時刻までが25分以内で、運転の予約をした場合には、すぐにお湯張りを開始しますが、お湯張り完了が予約時刻より遅くなります。また、運転の予約が予約時刻を過ぎていると、翌日の予約となりますのでご注意ください。
- 冬期、水温が低いときや、お湯張り中に他に給湯使用している場合などは、予約時刻よりも時間がオーバーすることもあります。

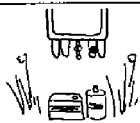
点検とお手入れ

△注意

- * 機器を安全・快適にお使いいただくために日常の点検・お手入れは定期的に行ってください。そのときは、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス検をしめ、機器が冷えてから行ってください。
- * 機種やリモコンを分解すると故障や事故の原因になりますから絶対にしないでください。
- * お手入れの際、指先には十分注意してください。



危険な使用環境になっていませんか？



長年のご使用で、危険な使用環境にならないように、5ページの「設置状態の確認」に従った点検を行ってください。常に安全環境作り心掛けてください。

外観に異常はありませんか？



塗装面にへこみがあるときや機器が変色している場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに点検を依頼してください。

運転中に異常音は聞こえますか？



お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに点検を依頼してください。

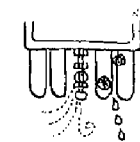
給気部・排気部をふさいでいませんか？



不完全燃焼や異常過熱の原因になります。排気部・給気部をふさがないようにください。

排気部への積雪や、屋根から落ちた雪により排気部がふさがれ、機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気部の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気部をふさぐおそれのある場合は最寄りの施工業者などに連絡し、設置場所を変更する必要があります。

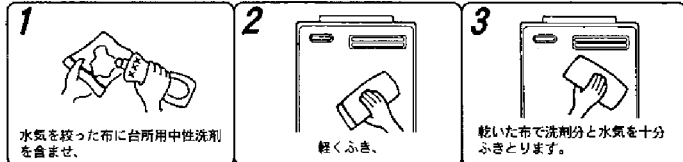
機器や配管からのガス漏れ・水漏れはありませんか？



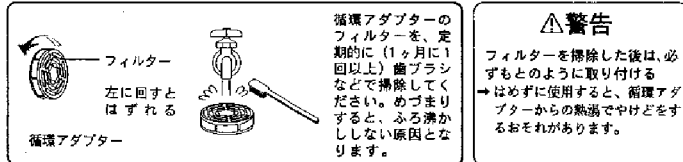
ガス漏れの際は、ただちに使用を中止し、8ページの「ガス漏れ時の処置」に従ってください。水漏れがある場合は、施工業者に修理を依頼してください。特に、地震、火災、雷・水害などの後、再びお使いになる前には、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまで連絡をして、点検を依頼してください。

機器外装・リモコン

* 浴槽、洗面台もこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹸などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。



循環アダプターのフィルター



定期点検のおすすめ

機種のご使用に支障がなくても、定期的（2年に1度程度）にバーナーや各部の作動が「正常」かどうか点検をするのが安全で長期使用していただくための「ひつつ」です。お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまでご相談のうえお申しつけください。（有料）

おねがい

- 機器本体をタワシやブラシなどでこすらないでください。
- 中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、みかき粉、スチールワールなどは使用しないでください。表面がキズつきます。また、レンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。
- 機器外装のお手入れの際、銘板と本体表示をはがさないでください。
- リモコンに水（湯）を直接かけて洗わないでください。
- 本体やリモコンは子供がいたがらないように注意してください。
- 点検・お手入れ後は、給湯栓をあげ、機器が正常に作動するか確認してください。
- 故障または破損したと思われるものは使用しないでください。
- 不完全な修理は危険です。万一具合が悪くなって処置に困るような場合はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、エラーコードが表示されていないか確認します。
給湯後は開けたままにしておきます。

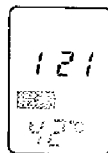
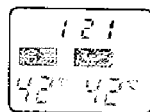
エラーコードが表示されていない場合

運転スイッチが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電している (4ページ) ● 電源プラグがコンセントに差し込まれていない
給湯栓を開けてもお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水元栓が十分開いていない ● 給湯栓をしぼりすぎている (流量量が少なくなると消火します。) ● 凍結している (25・26・27ページ) ● 運転スイッチが「入」になっていない ● 機器から蛇口までの距離が長いと、お湯が出てくるまでに時間がかかることがあります。
お湯沸りできない お湯蒸りに時間がかかる	<ul style="list-style-type: none"> ● 停電している (4ページ)
途中で水になる	<ul style="list-style-type: none"> ● 給水元栓が十分開いていない ● 停電している (4ページ) 電源プラグが抜けている ● 給湯栓をしぼりすぎている (流量量が少なくなると消火します。)
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 水温が高いときに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなります。(給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します) ● 給水元栓が十分開いていない
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 湯温調節が適切でない (9・11ページ) ● 給湯栓を全開にしている ● ガス栓の開きが十分でない
お湯が白く濁って見える	<ul style="list-style-type: none"> ● 水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることにより細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。
水抜き栓兼安全弁から ときどき水漏れが落ちる	<ul style="list-style-type: none"> ● 機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きによりときどき水滴が落ちることがありますが、水もれではありません。 (機器下面がぬれて固まるときは、ビニールホース等で支障のないところへ排水してください。なお、ホースは中に水が溜らないように取り付けてください。)
排気口から白い煙が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 外気温が低いときに排気ガス中の水蒸気が白く見えますが、故障ではありません。
給湯停止後もファンが回転している	<ul style="list-style-type: none"> ● 再使用時にお湯を早く出すためです。約3分後に停止します。
循環口よりボコボコとアツアツが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 追いだし配管内に残っている空気が出てくるため、異常ではありません。
冬期など寒いときに ポンプが自動的に動く	<ul style="list-style-type: none"> ● 外気温が低いとき、凍結予防のためポンプが回転して浴槽の水を循環させるしくみになっています。(25ページ)

以上のことをお調べのうえ、なお不具合のあるときやおわかりにならないときは、お買い上げの販売店または
もよりの大阪ガスまでご連絡ください。

エラーコードは
リモコンに表示されます

(例)

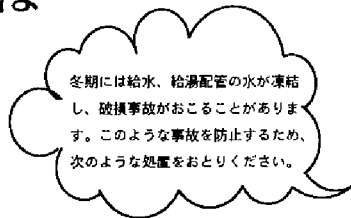


エラーコードが表示されている場合

- ①給湯栓を開け、リモコンの運転スイッチを「切」にする。
5分程待ってから、再びリモコンの運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開ける。
- ②それでもなおエラーコードが表示される場合、
1.下記以外のエラーコードが表示される場合は③へ。
2.下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を開け、リモコンの運転スイッチを「切」にする。下記の処置をした後、再使用する。それでもエラーコードが表示される場合は③へ。
- ③給湯栓を開け、リモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまで点検・修理を依頼する。
この時作業を円滑に行うため、エラーコードの表示をお知らせください。

エラーコード	原因	処 理
111	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
121	LPガスがなくなりかけている (LPガス使用の場合)	ボンベを交換する
151	給湯栓を絞りすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
161	水抜き後の再使用の順番が違っている	27ページ「水抜き後の使いかた」参照
412	自動給湯しているも設定湯量までお湯が たまらない	給水元栓を全開にする 断水しているので通水するまで待つ
152	循環アダプターのフィルターが目づまり している	循環アダプターのフィルターの掃除をする
252	お湯(水)が循環アダプターの先端より 5cm以上に満たないのに、あつめスイ ッチを押した	循環アダプターの先端より5cm以上にお湯(水)を満たす 排水栓を確実に閉める
	循環アダプターのフィルターが目づまり している	循環アダプターのフィルターの掃除をする

凍結を防ぐには



凍結予防ヒータ・ポンプ運転による方法

給湯側

外気温が下がると凍結予防ヒータが自動的に機器内を保温します（無風状態で約-20℃まで安心です）

凍結予防のため電源プラグは抜かないでね

ふろ側

外気温が下がると自動的にポンプが回転し、浴槽の水を循環させて凍結を予防します。



おねがい

・機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

・ポンプ運転により凍結を防止するため、寒冷時は浴槽に必ず水を張った状態にしておいてください。

通水による方法

給湯側

機器本体だけでなく、給水、給湯配管・バルブ類の凍結予防もできます。リモコンの運転スイッチは「切」にしてください



1 ガス栓を閉めます



2 給湯栓を少し開けます

おねがい

寒い日は多めに水を流して！電源プラグは抜かないで！

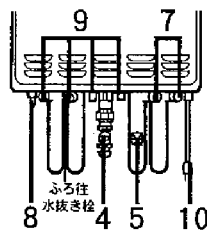
☆3つの穴に防冻袋も確認してください！



機器内の水を抜く方法

まずはじめに

- 1 浴槽の排水栓をはずし、排水します
- 2 リモコンの運転スイッチを「切」にします
- 3 浴室リモコンの満量スイッチを5秒間押し、リモコン表示部に「OF」が点滅したら手を離します。約5分後にブザーが鳴って「OF」が消えますのでそれまで放置しておいてください



4 ガス栓を閉めます

給湯側

- 5 給水元栓を閉めます
- 6 全ての給湯栓を開けます
- 7 給水水抜き栓と給湯水抜き栓をはずします水が抜けます

ふろ側

- 8 ポンプ水抜き栓をゆるめます
- 9 配管水抜き栓、ふろ往水抜き栓、ふろ戻水抜き栓をはずします
- 10 電源プラグを抜きます

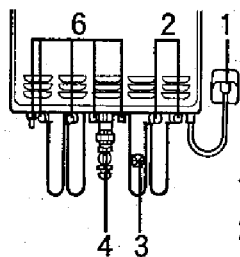
おねがい

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

●再度使用するまでこのままにしておきます

凍結を防ぐには

水抜き後の使いかた



*給湯側から先に行ってください

- 電源プラグをコンセントの差し込みます
- 給水水抜き栓と給湯水抜き栓を閉めます
- 給水元栓を開け、給湯栓より水が出ることを確かめてからいったん水を止めます
- ガス栓を全開にします
- リモコンの運転スイッチを「入」にし、40～50℃くらいのお湯を給湯栓よりしばらく流してください
- ポンプ水抜き栓、配管水抜き栓、ふる往水抜き栓、ふる戻水抜き栓を閉めます
- 自動スイッチを「入」にし、しばらくして循環アダプターよりお湯が出てくることを確認し、「切」にします

凍結したときは

- 凍結すると、機器の破損・異常を起こし、水もれや空だきなどのおそれがあります。
- 凍結したときはとけるのを待ち、水濡れや作動に異常がないか確認してからお使いください。
- 凍結防止せずに凍結して、機器を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。

仕様

品名	32-510型	32-511型	32-512型	32-513型	32-514型
型式名	FH-24AWD1	FH-24AWD3	FH-24AWD3-2	FH-24AWD1	FH-24AWD4 (20)
給湯方式	先止め式				
給湯気方式	壁外用				
設置方式	屋外壁掛形 PS標準設置形	PS屋内設置形	PS屋内前方排気 延長形	PSアルコーブ 設置形	PS屋内後方排気 延長形
給湯	R ₃₄ (20A)				
給水	R ₃₄ (20A)				
ガス	都市ガス: R ₃₄ (20A)・LPガス: R ₃₄ (15A)				
給湯気(行方)	R ₃₄ (15A)				
使用電源	AC100V (50Hz/60Hz)				
消費電力	別表参照				
電源コード長さ	1.5m				
本体(箱体)寸法	高さ615×幅470×奥行262mm				
質量(本体)	33 kg				
点火方式	連続スパーク点火				
給湯温度制御	比例制御				
基準作動水量	2.5 ℓ/分				
使用水圧	78.5～98.1kPa (0.8～10.0kg/cm ²)				
最低作動水圧	9.81kPa (0.1kg/cm ²)				
標準付属部品	浴室リモコン				
別売品	白所りモコン (36-503)、配管カバー (36-504)、排気カバー (36-505)、 屋内取付ボックス (36-506)				
安全装置	立消え安全装置・過熱防止装置・空だき防止装置・空だき安全装置・残火安全装置・湯沸防止装置・ 過圧防止安全装置・凍結予防装置・漏電安全装置・逆流ヒューズ				

使用ガス (ガスグループ)	型式名	ガス消費量 kW (kcal/h)			出湯量(最大) ℓ/分			消費電力 (50Hz/60Hz)
		給湯	ふろ	同時使用	25℃ 上昇	40℃ 上昇	55℃ 上昇	
都市ガス用 13A	FH-24AWD1	52.3(46000)	11.6(10000)	61.3(52700)	24.0	15.0	10.9	135W/170W
	FH-24AWD3							165W/195W
	FH-24AWD3-2							170W/190W
	FH-24AWD4(20)							170W/200W
L.P.ガス用	FH-24AWD1	52.3(3.75kg/h)	11.6(0.83kg/h)	61.3(4.4kg/h)	24.0	15.0	10.9	135W/170W
	FH-24AWD3							165W/195W
	FH-24AWD3-2							180W/200W
	FH-24AWD4(20)							170W/200W

*本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

凍結を防ぐには・仕様

保管とアフターサービス

○長期使用しない場合

- 長期使用しない場合は次の操作をしてください。
 - (1) ガス栓を閉める
 - (2) 給水元栓を閉める
 - (3) 電源プラグを抜く
 - (4) 機器の水抜きを行なう (水抜き方法は26ページを参照してください)

○アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

- まず「故障かな?と思ったら」をご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順 (付近の目印等)
 2. 品名……32-510型・32-511型・32-512型・32-513型・32-514型
(右のようなラベルが機器の正面左下部に貼り付けてあります。)
 3. 現象……できるだけ詳しく (エラーコードをお知らせください。)
 4. 訪問ご希望日

(N) 32 - 510 (U)

大阪ガス株式会社 01

転居される場合

- ガスの種類には都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。ただし、ガスの種類や電気の周波数によっては調整できない場合もあります。

保証について

- このガスふろ給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガスふろ給湯器の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと、無料修理期間内でも修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後10年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくなると、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

製造年月について

- 製造年月は、本体貼付けの銘板でお確かめください。銘板の読みかたは、<0107(製造年)・08(製造月)・216854(製造番号)>です。